

語呂合わせ古文単語(敬語)①

尊敬語	1	あそばす(遊ばす)	・あ、そばすする落語をなさっているのは詩歌の創作や楽器の演奏などをなさる偉い人だ。
	2	います	・今住んでいらっしゃる。
	3	いますがり	・います!!ガリ好きな人。ここにいらっしゃる天皇のことです。
	4	おはす・おはします (~おはす・~おはします)	・おわ、すごい!!天皇がおはしをまっすぐもっていらっしゃる。 おはし教室にいらっしゃったおかげね。
	5	おほとのごもる(大殿籠る)	・大殿こもっておやすみになる。
	6	おぼす・おもほす・おぼしめす (思す・思ほす・思し召す)	・大ボスがピーチ姫をお思いになる。
	7	おほす・おほせらる (仰す・仰せらる)	・オッスとおっしゃる。
	8	ごらんず(御覧ず)	・「ごらん!ずっと見てるよ、天皇が・・・」ご覧になる(見なさる)美しい女性。
	9	きこしめす(聞こし召す)	・聞こし召すは聞こえてくる方の聞くの意味。偉い人が音楽を聞きながらポテトチップスとコーラを召し上がっていたので「ちゃんと仕事してください」と注意したらお聞き入れになった。
	10	しろしめす (知ろしめす・領ろしめす)	・城示す。あれは殿がお治めになる城であることは、殿もご存じである。
	11	たうぶ・たぶ(給ぶ・賜ぶ)	・タブレットをお与えになる。
	12	たまはす(給はす・賜はす)	・タマはスルメが大好きなのでお与えになる。
	13	のたまふ・のたまはす (宣ふ・宣はす)	・乗ったもうとおっしゃる。
	14	ます・まします	・マスを使ったすごろくゲームをしていらっしゃる。増しマスでもっと面白くする。
	15	めす(召す)	・メス大好き天皇がお呼びになる、お召しになる、乗りなさる、召し上がる。
謙譲語	1	うけたまはる(承る)	・「うけたまはりました」と結婚式場の人が要望をお聞きして、お引き受けした。
	2	きこゆ・きこえさす ~きこゆ・~きこえさす	・聞こえるように申し上げる。
	3	けいす(啓す)	・けいすけが「伸びしろですわね」と皇后(中宮)や皇太子(東宮)に申し上げる。
	4	そうす(奏す)	・「ソースかけますか?(帝、上皇限定トンカツに)」と帝(上皇)に申し上げる。
	5	つかうまつる(仕うまつる)	・仕うまつるはお仕え申し上げるが元の意味。詩歌の創作や楽器の演奏などの行為をあらわすことが多い。何かを、し申し上げたり、してさしあげる。
	6	たまはる(給はる・賜はる)	・玉(卵)割る、そして中身をいただく。
	7	まうづ(詣づ)	・ま、うづうづしちゃって、偉い人のところや寺社に参上したり、参詣できるからって。
	8	まゐらす(参らす)・~まゐらす	・まいラストアイドルを見申し上げ、花束を差し上げる。(献上する)
	9	まうす(申す)・~まうす(~申す)	・もうすぐ生まれることを申し上げる。
	10	まかづ(罷づ)	・まっ赤づっとはずかしくて、偉い人から退出してしまいおいとましました。

語呂合わせ古文単語(敬語)②

尊敬語と 謙譲語の ある敬語	1	たてまつる(奉る) ～たてまつる(～奉る)	・立って祭る大仏様を見申し上げる。お茶を差し上げ、召し上がった後、スーツをお召しになり、お車に乗りなさる。
	2	たまふ(給ふ・賜ふ) ～たまふ(～給ふ・～賜ふ)	・タマうるめいわしが大好きなので、お与えになる。天皇はタマを可愛がりなさる。タマがうるめいわしを大好きなのは聞いてますし、見てますし、知ってますし、そんな天皇を思っています。
	3	まゐる(参る)	・お参りに参上し、献上したおまんじゅうを召し上がる。
謙譲語と 丁寧語の ある敬語	1	さぶらふ・さうらふ(候ふ)	・三郎がお仕えするのでございます。
	2	はべり(侍り)・～はべり(～侍り)	・歯ベリーグーでございませう。天皇の歯はお仕えする私の自慢です。
	3	まかる(罷る)	・ま、軽々と退出するのね。花見にまかれは丁寧語の花見に参りましたの意味。